

令和2年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 快適で、安全・安心なまちづくり

基本施策1 自然環境の保全

【会計】一般会計

施策3 公害の防止・汚染の回復を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	123	水質汚濁防止対策事業
担当所属		生活環境課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,639千円	9,195千円		1,444千円		

【事業の概要】

事業の概要	汚染機構解明調査、浄化対策を実施します。 有機塩素系化合物、又は硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素による汚染が確認された地下水を飲料水に使用するために必要な浄水器の設置費用について、補助金を交付します。
事業の目的	①有機塩素系化合物に汚染された地下水を浄化するため、その汚染経路などの機構を解明するとともに、当該機構に適応した浄化対策を実施します。 ②代替水源を確保できない市民に、正常な飲料水を提供します。
事業の効果	①地下水質の改善が図られることで、良好な地下水と地質環境を次世代へ継承することが期待されます。 ②代替水源を確保できない市民の健康保持に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
光熱水費	892千円	揚水爆気装置電気料
13 委託料		
地下水汚染防止対策事業委託料	9,510千円	地下水汚染防止対策事業のための委託料
14 使用料及び賃借料		
土地賃借料	123千円	地下水観測井設置土地賃借料
19 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	14千円	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会負担金(1人分)
地下水汚染に係る浄水器設置費補助金	100千円	地下水汚染に係る浄水器設置費補助金
計	10,639千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和2年度計画値
調査箇所数、浄化対策実施箇所数	3箇所
汚染源特定の累計数	3箇所
浄水器設置費補助事業実績	1基

有機塩素系化合物(テトラクロロエチレン)の回収量

-
